

Numazu Fresh News

秋季災害対策車両操作訓練を実施しました
～事務所職員、建設業協会など総勢150名が参加～

発信日：2013/10/2

発信者：沼津河川国道事務所

台風シーズンを前に、9月上旬から下旬にかけての3日間で「秋季災害対策車両操作訓練」を実施しました。訓練には事務所職員、建設業協会の加盟各社、流域自治体や富士市職員も参加し総勢約150名で行われました。

訓練期間中の9月中旬には、台風18号の接近により富士市にて排水ポンプ車を実稼働もあり、参加者は一様に真剣な表情で訓練に取り組んでいました。

訓練では排水ポンプ車と照明車を狩野川河川敷へ持ち込み、実排水作業や照明車の点灯の手順を確認し、車種の違いも含め習得をして頂きました。

この操作訓練、建設業協会の方についても複数回受講して頂き実際の出動に備えており、事務所職員も約半数が出席し、適切な指示、監督が出来るよう熱心に訓練に取り組みました。

訓練の様子

操作訓練は土木施工管理技士会のCPDS登録講習会です。
事務所職員も希望する方には発行可能です。



まだまだ台風の来襲があります。訓練の成果を活かすことが無いよう願いますが、今後の操作訓練についても積極的な参加をお願いします。

記事の詳細については(河)副所長(TEL:055-934-2001)にお問い合わせ下さい。